



徐福伝説フォーラム



徐福ウォーク



中泊徐福まつり

～食感・体感・心感イベント～

徐福来町2222周年記念事業



徐福像



徐福伝説
右櫓舟漕ぎ競走

**徐福交流
津軽半島音楽祭**
9/22(日)

中里中学校が来場にも馴染みのある
演歌やドラマの主題歌などを、歌やス

中国は右櫓。日本では左櫓漕ぎ船が
主流ですが、有明海の一部と下前地区
のみ右櫓が使われています。このこと
から徐福が伝えたともいわれています。
2人1組で衣装をまとった徐福と船
頭という設定で200mのレースが行われ
ました。8チームが参加し、中学生も
3位に入る健闘をみせました。

**徐福伝説
右櫓舟漕ぎ競走**
9/21(土)

①小泊のウーマン：イカマリネ、も
ずくスープ ②津軽鉄道応援直売会：
青・赤トマトの酢漬け、キノコの塩辛
③下前婦人会・漁協婦人部：イカめし
④徐福の里物産直売所：海鮮コロッケ
⑤こども道の駅「ポントマリ」：海
峡ドック ⑥小泊観光協会：ごろ味噌
炒め ⑦小泊漁協婦人部：海鮮お好み
焼き ⑧小泊婦人会：いももち汁

イングを交えて演奏しました。そして
まつりフィナーレには地元下前地区出
身の青森大学准教授・白岩貢氏による
クラシックコンサートが行われ、日本
の歌や外国のカンツォーネなどを披露。
観客はのびやかな美声に聞き入ってい
ました。

徐福伝説フォーラム
9/22(日)

オープニングでは、徐福の里親水池
上につくられた特設ステージで下前婦
人会による徐福音頭など8団体による
芸能発表が行われました。
次いで「世界に繋ぐ徐福学」と題し
て柳澤良知氏の基調講演が行われ、こ
れまでの徐福伝説などの研究成果を発
表しました。

徐福ウォーク
9/21(土)

徐福が歩いた権現崎を40人が歩き、

1.5m以上の波の高さがあり、やむ
を得ずルート変更して権現崎コースへ
向かいました。船酔いに苦しんだ人も
いましたが、参加者は「こんな激しい
波を体験できることはなかなかない。
まさに命がけ。いい経験であった。来
年も来たい」と話していました。

参加者は、徐福が権現崎から眺めて
いたであろう松前町小島と対馬海流へ
の船出を行い、日本海の荒波を体験し
ました。
船は小島へ向けて出港しましたが、

**徐福の軌跡
小島と対馬海流への船出**
8/25(日)

徐福が当時木造船で当町に上陸した
という言い伝えがあり、秦を出港し対
馬海流に乗ってきたが、嵐に遭遇しな
がら、命がけの航海であったと想像さ
れます。



小島と対馬海流への船出

展望台からの360度の絶景や貴重な植物
など自然を楽しむことで権現崎の魅力
を再認識していただきました。
○Aコース14km：ノルディックウォー
クのストックで上半身を大きく使っ
て正しい姿勢で歩くことにより、力
ロリー消費が増えます。折戸、神明
宮を経由して権現崎へ向かいました。
○Bコース6.5km：下前から徐福が
祀られている権現崎頂上にある尾崎
神社へ。神社前や展望所では、柳沢
良知さんが尾崎神社や徐福について
解説をしました。

**徐福
まつり**
「海山食感グルメ」
9/21(土)
22(日)

徐福が伝えた「食」をキーワードに
町のグルメを選びすぐって「旨いもの」
コンテストを行いました。8団体が地
元産物を活用し出品、来場者が試食し
おいしいと思った団体に割箸で投票し
ました。限定100食の試食品は、時間前
に品切れとなる人気ぶりでした。



徐福交流津軽半島音楽祭



海山食感グルメまつり

